

保土ヶ谷区
在宅医療相談室

Vol.07

2018年5月



NEWS LETTER ~

~ 在宅を支える保土ヶ谷区の医師 ~



増田泌尿器科
増田光信先生

泌尿器科

高齢社会を迎え、排尿障害の患者さんも急増しています。専門的な立場から、今後も地域に貢献していきたいと思っております。

内科

内科疾患患者の高齢化が進み、通院が困難になる患者さんが多くなりました。今後は在宅医療においても、訪問看護の協力により高齢者医療の充実を図っていきたくと思っています。



古川医院
古川誠一先生

3月1日『高齢者の自動車運転を通しての認知症の早期発見』

ほどがや脳神経外科クリニック 日暮雅一医師をお迎えし高齢者の自動車運転についてお話し頂き 気づきや各々何が出来るかを意見交換しました。

(参加者：229名)



多職種連携講演会 テーマ：意思決定支援

「最後までその人らしく生きるを支える：意思決定を支援する医療・介護関係者の役割」

参加費無料
先着170名
定員200名

【日程】 平成30年7月20日(金)
18:00-20:30 (開場:17:30)
【会場】 古岡市民プラザ ホール
(東京都保土ヶ谷区古岡1-7-15)
【締切日】 平成30年6月30日(土)

講師：石垣靖子先生

〇やさしさを体験する看護のプロ
北海道医療大学名誉教授
日本看護管理学会監事



〇日本医師会主催の看護職5単位(1カ月前、11:00-13:00)取得可能です

保土ヶ谷区在宅医療相談室

〒113-8511 東京都保土ヶ谷区古岡1-21

TEL 045-465-6366 FAX 045-465-6367

〒113-8511 東京都保土ヶ谷区古岡1-21 保土ヶ谷区在宅医療相談室 TEL 045-465-6366 FAX 045-465-6367

2月22日「横浜市介護支援専門員連絡協議会(西部ブロック)」

『臨床倫理』について

青山学院大学の竹下啓先生をお迎えし事例をもとに臨床倫理について学びました。

(参加者：医療・介護従事者119名)

今後の予定

H30年6月8日(金)

「医師から見た多職種連携とは 在宅医療10年の経験から」

講師：保土ヶ谷在宅クリニック 大田英一郎先生

H30年7月20日(金)

「最後までその人らしく生きるを支える：意思決定を支援する医療・介護関係者の役割」

講師：日本看護管理学会監事 石垣靖子先生

スライド 1

A1 作成者, 2017/06/06